



まちづくりハッピーウォーク街あるき実施 3月14日 7月5日

3月14日(土)にまちづくりハッピーウォーク街あるきを実施した。
 新年度に向けて地域改善要望書を調布市に提出するにあたり、新しく要改善の危険箇所等を約二時間にわたりチェックした。布田小PTA校外部から池田美穂さんと山垂紀子さんも参加し、子供たちの通学路の安全確保の観点から多くの意見や指摘ももらった。
 年度が変わり7月5日(日)に第七回目の街あるきを実施した。

今回は日が沈んだ夜間の時間帯を歩き、これまで実施してきた昼間とは違う視点のウォークとなった。新しくこの四月から赴任になった江原校長先生と、また布田小PTA校外部から江連香織さんと鈴木志乃さんも参加。子供たちが普段使う通学路を歩いてみていろいろ発見があった。と江原校長先生が話した。



第6回(3月14日)の狐塚公園前にて



第7回(7月5日)スタート前の夜8時の布田小正門前にて



古い建材が放置されたままになつている布田小近くの道

生。また、新しい危険箇所として布田4丁目ローソン交差点の横断歩道と信号の問題や、新しい住宅が立ち並ぶ布田6丁目から地域の東側通りにでる場所など、前回分と併せて本年度版の地域改善要望書としてまとめて調布市に提出予定。

調布市防災教育の日 避難所実演訓練を実施

平成27年 4月25日 布田小体育館

①感想
 ②普段家庭での対策は？
 ③今後の要望は？

去る4月25日(土)の調布市防災教育の日、当地区協主催で、布田小学校体育館にて避難所訓練の実演演習を実施した。
 翌日が市議員選挙ということもあり、避難所訓練を短縮あるいは実施しない他の地域もある中、当地区では、例年通りに、午後11時24分地震発生の想定のもと、5、6年生の児童と希望者の保護者を中心に約250名が体育館に集まった。
 各地区班ごとに分かれた参加者は全体の説明を聞いた後に、段ボールでの居住区画体験、消防署員によるAED救命見学、三角巾による応急処置などの訓練を行った。以下参加者の声。

◎大槻陽子さん(染地1丁目)

①訓練をすることによって、災害が起こった時にどうすればいいのかをあらためて考えさせられた。もっと具体的に災害時の事を家族で話し合いたい。
 ②子どもが一人で行動している時は、災害時にどこへ行けばいいのか紙に書いて持たせて教えた。
 ③犬を飼っているので避難所へ連れていっていいのかわからない。ペット用スペースを確保してほしい。
 ◎日ノ下恵美子さん(布田5丁目在住)

①地区別の集合だったので近所の方々の顔を覚えられたのが良かった。α米が思ったよりおいしかった。
 ②水、食糧の備蓄。災害時の家族の集合場所の確認。公共施設の場所の確認をしている。
 ◎酒井瞳美さん(布田5丁目在住)

①α米が意外に美味しく驚き、準備(缶詰、お箸、水)などを保存している。
 ◎鈴木麻里さん(布田6丁目在住)

①子供たちが協力して段ボールの居住地作りをしていて、出来栄も思ったより良かった。α米がおいしかった。
 ◎袴田加代さん(多摩川7丁目在住)



各居住地域ごとに集まる参加者の皆さん



地区ごとに分かれ卓球台でα米の仕訳をしている染地地区の皆さん



訓練に参加してくれた調布消防署国領出張所の方々



AED実演を真剣に見る参加した子どもたち

- (2015) 10月 白山宮神社子ども祭り(3、4日) 赤い羽根募金(各自治会)
 布田小地域運動会(19日 学校開放) わくわくひろばまつり(26日 こころの健康支援センター 社会福祉協議会・その他有志)
- 11月 染地児童館祭り(9日 健全育成) 火の見やぐら下花植え(秋)(布田南部自治会)
 展覧会(14日 布田小) さくら広場プランター花植え替え(多摩川自治会)
 防火のつどい、禁煙マナーアップ参加(各自治会)
- 12月 和風作り教室(布田小4年生対象 健全育成) 年末特別警戒(28-30日 染友自治会、
 28-31日 布田南部自治会、染地一丁目自治会、1週間 多摩川自治会)
 夜回り火の用心(桜丘睦会) 年末町内清掃(多摩川自治会)
 消防防火訓練(NTT 調布社宅自治会)
- (2016) 1月 白山宮神社初詣(1日 布田南部自治会) 消防団出初式見学(多摩川自治会)
 和風・正月飾り 布田小体育館(健全育成) もちつき(桜丘睦会)
- 2月 白山宮神社節分祭(3日 布田南部自治会) 四地区合同耐寒マラソン(健全育成)
 東京臨海広域防災公園見学会(21日 ハッピータウン)
- 3月 まちづくりハッピーウォーク(7日 ハッピータウン)
 六地区親睦ソフトボール大会(健全育成) スキー・スノーボード教室(26~28日 健全育成)

多摩川自治会 会長 大久保正二さん逝去

去る6月27日、当地区にも所属する多摩川自治会会長の大久保正二さんが急性心不全のため逝去されました。大久保さんは調布市市議会議員を経て、調布市花火大会実行委員長、調布市観光協会会長などその他多くの役職を歴任し、四年前の当地区協立ち上げの際にも多くのご尽力をいただきました。享年78歳。生前のご厚情に感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

はっぴーなきずな

今年も10月25日(日)に「布田わくわくひろばまつり・こころの健康支援センター地域のつどい」を開催します。模擬店や手作り品の販売、体験コーナーやステージ発表など楽しい催しで、皆様のお越しをお待ちしています。(市村研一)

読者の皆様! いももありがとうございます。ハッピーな気持ちで日々健康的な生活に心掛け、繋がる絆をじゃんじゃん話し合う地区協でありたいですね~あつまれえ~ (金山耕治)

冷夏の予報もあったのに、1今夏は連続猛暑日記録更新だったか。この暑さの中、長年懸案のままになっていた自宅内の整理・大掃除・再配置に駆り立てられています。アジー! (藤田秀雄)

ハッピーうさ子 キャラクター紹介

布田小学校で飼っているうさぎにもハッピー隊の一員になってもらってます! このマーク見かけたら気軽に声をかけてね!

なまえ: ハッピーうさ子
 生年月日: 2011年7月7日
 家: 布田小

アナログネットワーク

今年で当地区協はおかげさまで5年目を迎えました。これまで、地域における多くの課題を目の当たりにしながら、できる範囲で街の安心安全に関わる活動を実施してきました。

今、世の中はインターネット、スマホ、メール、ライン、フェイスブックなどのSNSなどが全盛を極めていきます。情報の伝達が瞬時に行われ、併せて人と人との繋がりも緊密になっています。気が一見しているようです。

しかし、実際の感覚からすると、それら情報は単なる情報で、人間同士がお互いに「会って話して、感じて、共有して」を繰り返して初めて有益な情報になり得るのではないのでしょうか。

そういう意味でも、世代や立場を超えて意見交換や活動を共にできる地区協の意義は大変重要かと思われまます。なるべく生の声で付き合う、切手を貼った郵送やFAXなどの案内などの手段もあえて積極的に、アナログネットワークとしての王道を今後も実践していければと思っています。

皆さんが愛するこの地域への願いや希望がそこに住む全員の未来への光となるよう、引き続き当地区協へのご理解とご協力のほどをどうぞよろしくお願い申し上げます。

布田小地区ハッピータウン協議会 会長 依田耕児

調布市防災教育の日避難所訓練

参加した皆さんの声 4月25日 布田小体育館

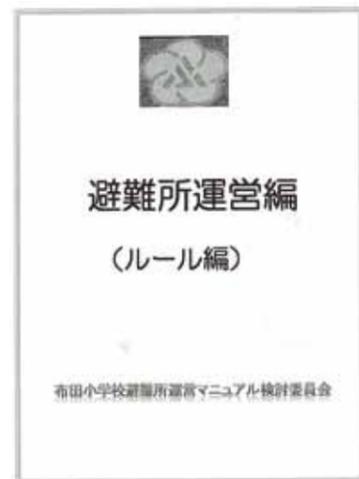
- ①子どもたちが協力して段ボールの居住地づくりをしていたのが印象的だった。段ボールだけでも多少プライバシーが確保できると実感した。
- ②お互いが違う場所においてもそれぞれが連絡できるようにしている。
- ③いつも地域のためにご尽力いただきましてありがとうございます。今後もどうぞ続けて実施してください。

◎佐藤一美さん(染地一丁目在住)
 ①子どもたちが協力して段ボールの居住地づくりをしていたのが印象的だった。段ボールだけでも多少プライバシーが確保できると実感した。
 ②お互いが違う場所においてもそれぞれが連絡できるようにしている。
 ③いつも地域のためにご尽力いただきましてありがとうございます。今後もどうぞ続けて実施してください。



α 米の昼食をとる、布田5丁目小島町地区の参加者の皆さん

避難所運営マニュアル 11月完成予定 [布田小地区]



本年度当地区協では、災害時に避難所となる布田小学校における避難所運営マニュアルを策定します。
 これを策定する検討委員会は、地区協から女性二名を含めた十一名、市の総合防災課から二名の計十三名で構成され、避難所開設から運営にいたるまでのルール作りや問題点の洗い出し等を計四回の検討委員会を開催しこの12月までに完成を目指します。
 詳細につきましては、当誌次号(第7号)においてお知らせいたします。ご意見ご要望等は、策定検討委員会の会長、山本まで。(TEL 485・4992)

布田小地区ハッピータウン協議会 平成27年総会開催



江原幸一
 この度、布田小学校に校長として着任いたしました。日頃より子供たちが様々な活動でお世話になり感謝しております。梅の心「知恵と勇気と優しさ」をモットーに、子供たち一人一人の健全な育成に向けて皆様とともに取り組んでいきたいと思っております。(布田小校長)

代田詠造
 布田南部自治会から運営委員として参加することになりました。人と街は変わってききましたが、地域での諸活動で、住みよい街が保たれてきたのではないかと考えております。布田小に通った3人の子供達のふるさととしても、この地域が安心して安全な街であり続けますよう、地域の皆様と共に微力ながら活動に参加させていただきたいと思っています。(布田南部自治会)



新任の運営委員さんからの一言



永谷 容子
 今年度から運営委員のお仲間入りさせていただきました。学校・PTA、自治会、有志の方々と知り合いになり、地域事情を教えていただきました。近年、人と人との関わりが希薄になっているようですが、地域の方々とのつながりを通して、安全で安心して過ごせる地域づくりのお手伝いが出来たらいいなと思っています。(民生児童委員)



阿部 光保
 多摩川7丁目在住です。定年まで残り僅かとなります。生まれは山形県最上川河口の近くで、何の因果かわかりませんが、多摩川を終の棲家と決めています。前に30年近く仙川の緑ヶ丘に住んで、同じ調布でも住民意識の微妙な違いを感じています。少しでも地域のお役に立ちたいと思います。この会に参加させていただきました。ありがとうございます。(地区ボランティア有志)

去る5月27日(水)午後7時からこころの健康支援センター(布田5丁目)にて、平成27年総会が開催された。今年で五年目を迎える当地区協に、新しく五名の運営委員が加わり、昨年度の事業決算報告、また今年度の事業計画案および予算案が承認された。創設時より会長を務める依田耕児(50歳)さんは、「今年から地区協内を各委員会

(※)に分けて、それぞれ皆さんに分担して活動をお願いする新しい組織で運営していきます。新しい発見や活動意識が地域でさらに共有化され安心して暮らせる町づくりに貢献できたらうれしい。」と話してくれた。
 ※ 総務委員会 ◎ 中域ネットワーク委員会 ◎ 広報委員会 ◎ あんしんあんぜん委員会

布田小盆踊り大盛況 七月17日 18日

第32回布田地区盆踊り大会が地域の方々の協力のもたれに盛大に開催された。実行委員長の鈴木啓子さんは、「子どもたちが楽しみに待っていた盆踊りですが、台風11号の影響で不安定な天候の心配の中、始まりました。それでも小雨の中、大勢の方々に参加していただき、いつの間にか雨も上がり綺麗な虹までも参加してくれました。子どもたちの喜ぶ顔が見られて本当に良かったと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。」と、笑顔で話してくれた。



左から開会式で挨拶する長友市長、鈴木実行委員長、矢幡副実行委員長、江原校長



小雨も止み、虹が出始めた会場

夏休みラジオ体操

8月17日 ~ 23日



朝6時半から元気にラジオ体操する子どもたち

去る8月17日から23日までの一週間、布田小おやじネット主催のラジオ体操開催されました。今年で七年目を迎えるこの夏休み恒例行事には、眠い目をこすりながら通う児童と保護者を含めて五日間(雨天のため二日間中止)で延約五百人が参加。
 主催者の布田小おやじネット代表の富田昌宏(48歳)さんは、「一週間という短い期間でしたが、朝早くから多くの子ども達の元気な姿が見れて良かったです。自分も息子と一緒に親子参加でき、いい思い出になりました。」と同じくおやじネット木村良太さん(43歳)も「体操してから仕事に行くのが心身のリフレッシュになり気持ちがいいです。」とそれぞれ感想を語ってくれました。

ツアー見学者募集中！！

東京臨海広域防災公園

2月21日(日) 地区協主催の見学会を実施予定

- ◎ 防災体験ゾーン
 - ◎ 防災学習ゾーン
 - ◎ 防災映像ゾーン
- 現地合計2時間コース
 布田小学校前発着のバス

お問い合わせ：地区協 (山本 TEL 485 - 4992)

【新自治会長さん紹介】

染友自治会



①坂下 幸 (さかした みゆき)
 ②48世帯 ③小さな自治会でまとまりが良く、近年まで毎年親睦の芋煮会を開催し、消防士の指導のもと消火器の使い方・救急法など防災も意識して活動してきました。④各世帯の高齢化が進み、反面、若い子育て世帯も加入し現在は活動の担い手不足の感はありません。地域の交流の中で自治会の存続も工夫していきたいと考えています。他の自治会の情報やアイデアを求む！.....。⑤ガーデニング、コーラス

質問事項 ①会長氏名 ②自治会世帯数 ③自治会自慢 ④地区協に期待すること ⑤好きな事など

布田小地区ハッピータウン協議会 役員・運営委員

《役員》平成27年度

- 会長 依田 耕児 (地区ボランティア有志)
 副会長 山本 光則 (布田南部自治会)
 中谷 俊一 (地区ボランティア有志)
 林田 紀子 (地区ボランティア有志)
 金山 耕治 (染地かもめ会)
 理事 河内 信郷 (地区ボランティア有志)
 矢幡 秀治 (布田小地区学校開放運営委員会)
 藤田 秀雄 (布田南部自治会)
 斉藤 修太郎 (健全育成推進布田地区委員会)
 雪本 修一 (布田小PTA)
 会計 斉藤 厚子 (地区ボランティア有志)
 野口 潤 (地区ボランティア有志)

《運営委員》

- 澤口 孝行 (桜丘睦会)
 山口 祐二 (布田西部自治会)
 新田 重彦 (布田西部自治会)
 岡宗 秀一 (布田西部自治会)
 代田 詠造 (布田南部自治会)
 久場 兼三 (染地一丁目自治会)
 坂下 幸 (染友自治会)
 石塚 絹代 (民生児童委員)
 永谷 容子 (民生児童委員)
 鈴木 啓子 (健全育成推進布田地区委員会)
 岩佐 理佳 (健全育成推進布田地区委員会)
 柴垣 涼子 (健全育成推進布田地区委員会)
 江原 幸一 (布田小学校)
 山口 節子 (染地児童館)
 高野 千尋 (郷土博物館)
 市村 研一 (こころの健康支援センター)
 木村 仁 (地区ボランティア有志)
 阿部 光保 (地区ボランティア有志)

《監事》

- 山口 勉 (布田西部自治会)
 荘司 和代 (民生児童委員)